

# 「平成28年度 JPECフォーラム」開催のご案内

主催：**JPEC** 一般財団法人 石油エネルギー技術センター

このたび下記要領にて平成28年度JPECフォーラムを開催することとなりましたのでお知らせいたします。

本フォーラムは、石油にかかわる革新的技術開発を中心にご紹介し、皆様のご指摘・ご意見を反映することで、JPECが進める技術開発事業をより一層推進することを目的として開催するものです。

各発表に先立つ基調講演では、『内外エネルギー情勢とわが国石油産業の課題』と題し、一般財団法人日本エネルギー経済研究所 常務理事 首席研究員 小山 堅 氏 にご講演いただきます。ご活躍の分野を問わず、皆様に大変興味深く聴講いただけるものと思います。

発表テーマは、石油精製高付加価値化に向けた技術開発、海外の石油業界最新動向、自動車・燃料の研究、製油所を拠点とする水素エネルギー供給技術開発、稼働信頼性向上関連等、多岐にわたった内容となります。広く多数の皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

- 開催日時 平成28年5月11日(水)  
9:30 受付開始  
10:00 開会
- 開催場所 霞が関ビル35階 東海大学校友会館  
〒100-6035 東京都千代田区霞が関3-2-5  
<http://www.tokai35.jp/>
- プログラム概要  
10:00～10:10 主催者挨拶、来賓挨拶  
10:10～11:00 基調講演  
演題 『内外エネルギー情勢とわが国石油産業の課題』  
一般財団法人日本エネルギー経済研究所  
常務理事 首席研究員 小山 堅 氏  
11:00～11:05 事務局からのご案内 (JPEC)  
11:10～17:00 発表、ポスターセッション  
・口頭発表 (11:10～17:00)  
・ポスターセッション (12:00～13:30)  
※ポスターは11:00～15:00まで展示しています。
- 参加登録 可能な限り事前登録をお願いいたします。  
JPECホームページの『事前登録はこちら』から登録できます。  
<http://www.pre-registration-peci.whservice.net/>  
当日は受付にてお名刺を2枚頂戴いたしますので名刺をご持参下さい。
- 参加費 無 料
- 交通案内 東海大学校友会館ホームページをご覧下さい。  
<http://www.tokai35.jp/staticpages/index.php?page=acc-000>

お問い合わせ先 一般財団法人石油エネルギー技術センター(JPEC)  
技術企画部 TEL 03—5402—8503

# 平成28年度 JPECフォーラム

## 口頭発表プログラム

～未来につなぐ石油の力、革新技术で切り拓け！～

《全体プログラム》	
【第1会場(朝日・東海・三保・霞の間)】	
10:00～10:10	主催者挨拶、来賓挨拶
10:10～11:00	基調講演(一般財団法人日本エネルギー経済研究所 常務理事 首席研究員 小山 堅 氏) 演題『内外エネルギー情勢とわが国石油産業の課題』
* 第1会場の主催者挨拶、来賓挨拶、基調講演は第2会場、第3会場でもスクリーン(中継映像)でご覧いただけます。	
11:00～11:05	事務局からのご案内(JPEC)
【各会場】	
11:10～16:55	口頭発表 第1会場(午前:朝日・東海・三保・霞の間/午後:朝日・東海・三保の間)
11:10～16:55	口頭発表 第2会場(望星の間)
11:10～17:00	口頭発表 第3会場(富士の間)
12:00～13:30	ポスターセッション 第4会場(阿蘇の間) (※ポスターは11:00から15:00まで展示)

《第1会場(午前:朝日・東海・三保・霞の間/午後:朝日・東海・三保の間) 口頭発表プログラム》	
セッション1 石油精製高付加価値化に向けて(ペトロリオミクス技術開発総括)	
11:10～12:00	総括報告 (JPECペトロリオミクス研究室)
12:00～13:30 (昼休み & ポスターセッション)	
セッション2 石油精製高付加価値化に向けて(ペトロリオミクス基盤技術開発・適応技術開発)	
13:30～13:35	セッション概要 (JPECペトロリオミクス研究室)
13:35～13:55	詳細組成構造解析技術の開発 (JPECペトロリオミクス研究室)
13:55～14:15	分子反応モデリング技術の開発 (JPECペトロリオミクス研究室)
14:15～14:35	高速反応評価技術の開発 (JPECペトロリオミクス研究室)
14:35～14:55	アスファルテン凝集制御技術の開発 (JPECペトロリオミクス研究室)
14:55～15:15	RDS流動反応連成シミュレーション技術の開発 (JPECペトロリオミクス研究室)
15:15～15:30	(休憩)
セッション3 石油精製高付加価値化に向けて(ペトロリオミクス実証技術開発)	
15:30～15:35	セッション概要 (JPEC技術企画部)
15:35～15:55	高度前処理・水素化処理による重質油分解プロセス技術開発 (出光興産)
15:55～16:15	触媒劣化機構解明による難反応性原料の最適処理技術開発 (JXエネルギー)
16:15～16:35	超重質油処理のための高度残油分解プロセス技術開発 (コスモ石油)
16:35～16:55	分解軽油等新規アップグレーディングプロセスの開発 (JXエネルギー/千代田化工)
《第2会場(望星の間) 口頭発表プログラム》	
セッション4 海外石油業界の最新動向と我が国への影響	
11:10～11:20	セッション概要 (JPEC調査情報部)
11:20～12:00	欧州石油精製業界を取り巻く市場・政策動向 (JPEC欧州長期出張員事務所)
12:00～13:30 (昼休み & ポスターセッション)	
13:30～14:10	米国石油精製業界を取り巻く市場・政策動向 (JPEC米国長期出張員事務所)
14:10～14:50	中国石油精製業界を取り巻く市場・政策動向 (JPEC中国長期出張員事務所)
14:50～15:05	(休憩)
15:05～15:35	米国シェールオイル等軽質留分の輸出可能性と精製・利用技術動向調査 (JPEC調査情報部)
15:35～16:05	我が国の石油産業の競争力強化に向けた石油精製設備対応・事業展開可能性に関する調査 (JPEC調査情報部)
16:05～16:35	未利用原油(含む非在来型原油)の輸入可能性調査 (JPEC調査情報部)
16:35～16:55	未利用原油(含む非在来型原油)の国内製油所での精製時における課題に関する調査 (JXリサーチ)
《第3会場(富士の間) 口頭発表プログラム》	
セッション5 自動車・燃料関連	
11:10～11:15	セッション概要 (JPEC自動車・新燃料部)
11:15～11:45	車両蒸発ガスに対する各種低減対策の評価 (JPEC燃料油研究室)
11:45～12:10	JATOPⅢ大気研究の成果 (JPEC大気研究WG)
12:10～13:30 (昼休み & ポスターセッション)	
セッション6 稼働信頼性向上関連	
13:30～13:35	セッション概要 (JPEC技術企画部)
13:35～13:55	重質油処理における機器閉塞の機構及び対策方法の調査 (東燃ゼネラル石油)
13:55～14:15	劣質原油処理における機器腐食の機構及び対策方法の調査 (出光興産)
14:15～14:35	ビッグデータ解析による製油所の高度安全管理技術の調査 (日揮プラントイノベーション)
14:35～14:50	(休憩)
セッション7 水素関連	
14:50～14:55	セッション概要 (JPEC自動車・新燃料部)
14:55～15:20	省エネルギー型水素精製プロセスの開発(膜分離) (JXエネルギー)
15:20～15:45	高効率水素発生プロセスの開発(有機ハイドライド) (JXエネルギー)
15:45～16:05	距離規制見直しと代替措置に関する検討状況 (JPEC自動車・新燃料部)
16:05～16:20	水素ステーションにおけるセルフ充填に関する検討状況 (JPEC自動車・新燃料部)
16:20～16:40	水素ステーション等で使用する金属材料の鋼種拡大に関する検討状況 (JPEC自動車・新燃料部)
16:40～17:00	高圧水素を充填する複合容器蓄圧器の技術基準に関する検討状況 (JPEC自動車・新燃料部)

※上記プログラムは平成28年4月12日現在のものです。事情により変更になる場合がございます。

# 平成28年度 JPECフォーラム

## ポスターセッションプログラム

～未来につなぐ石油の力、革新技術で切り拓け！～

【12:00～13:30 ポスターセッション時間帯はテーマ毎に説明者が待機しておりますので、活発な情報交換をお願いいたします。】  
【ポスターは11:00から15:00まで会場に展示しています。】

《第4会場(阿蘇の間)》		
No.	テーマ名	研究室、事業者名等
<b>石油精製高付加価値化に向けて</b>		
1	総括報告	(JPECペトロリオミクス研究室)
2	詳細組成構造解析技術の開発	(JPECペトロリオミクス研究室)
3	分子反応モデリング技術の開発	(JPECペトロリオミクス研究室)
4	高速反応評価技術の開発	(JPECペトロリオミクス研究室)
5	アスファルテン凝集制御技術の開発	(JPECペトロリオミクス研究室)
6	RDS流動反応連成シミュレーション技術の開発	(JPECペトロリオミクス研究室)
7	アスファルテン凝集挙動の解析	(産業技術総合研究所)
8	アスファルテンモデル物質のHansen溶解度パラメータの測定および分子グループ寄与法による推算	(関西大学)
9	工学物性推算技術の開発	(出光興産)
10	流動反応連成シミュレーションモデルの構築	(日揮)
11	ペトロリオミクス技術開発で期待される製油所将来像の検討とその評価のためのプロセス設計モデルの開発	(東京大学(石油学会))
12	高度前処理・水素化処理による重質油分解プロセス技術開発	(出光興産)
13	触媒劣化機構解明による難反応性原料の最適処理技術開発	(JXエネルギー)
14	超重質油処理のための高度残油分解プロセス技術開発	(コスモ石油)
15	分解軽油等新規アップグレーディングプロセスの開発	(JXエネルギー／千代田化工)
<b>海外石油業界の最新動向と我が国への影響</b>		
16	欧州石油精製業界を取り巻く市場・政策動向	(JPEC欧州長期出張員事務所)
17	米国石油精製業界を取り巻く市場・政策動向	(JPEC米国長期出張員事務所)
18	中国石油精製業界を取り巻く市場・政策動向	(JPEC中国長期出張員事務所)
19	米国シェールオイル等軽質留分の輸出可能性と精製・利用技術動向調査	(JPEC調査情報部)
20	我が国の石油産業の競争力強化に向けた石油精製設備対応・事業展開可能性に関する調査	(JPEC調査情報部)
21	未利用原油(含む非在来型原油)の輸入可能性調査	(JPEC調査情報部)
22	未利用原油(含む非在来型原油)の国内製油所での精製時における課題に関する調査	(JXリサーチ)
<b>自動車・燃料関連</b>		
23	車両排出ガスに対する各種低減対策の評価	(JPEC燃料油研究室)
24	JATOPⅢ大気研究の成果	(JPEC大気研究WG)
25	排出ガス中の個別炭化水素成分分析の確立	(JPEC試験分析室)
<b>水素関連</b>		
26	省エネルギー型水素精製プロセスの開発(膜分離)	(JXエネルギー)
27	高効率水素発生プロセスの開発(有機ハイドライド)	(JXエネルギー)
28	距離規制見直しと代替措置に関する検討状況	(JPEC自動車・新燃料部)
29	水素ステーションにおけるセルフ充填に関する検討状況	(JPEC自動車・新燃料部)
30	水素ステーション等で使用する金属材料の鋼種拡大に関する検討状況	(JPEC自動車・新燃料部)
31	高圧水素を充填する複合容器蓄圧器の技術基準に関する検討状況	(JPEC自動車・新燃料部)
<b>稼働信頼性向上関連</b>		
32	重質油処理における機器閉塞の機構及び対策方法の調査	(東燃ゼネラル石油)
33	劣質原油処理における機器腐食の機構及び対策方法の調査	(出光興産)
34	ビッグデータ解析による製油所の高度安全管理技術の調査	(日揮プラントイノベーション)

※上記プログラムは平成28年4月12日現在のものです。事情により変更になる場合がございます。

平成28年4月

## 平成28年度JPEC交流会開催のお知らせ

平成28年度JPECフォーラム終了後、JPEC主催による交流会を下記要領で開催いたしますので、お知らせいたします。

### 記

1. 開催日時 平成28年5月11日（水）  
17：20～
2. 開催場所 霞が関ビル35階 東海大学校友会館  
阿蘇の間

以上

一般財団法人  
**JPEC** 石油エネルギー技術センター